

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	術前の体組成が病理病期 II-III 期非小細胞肺癌患者の予後に与える影響
	研究対象者	2010 年 1 月から 2024 年 1 2 月に当院で非小細胞肺癌完全切除後に術後補助化学療法を行った方
	研究目的	骨格筋量をはじめとした体組成の減少は I 期肺癌患者の予後不良因子であると報告されている。術前の体組成が病理病期 II-III 期非小細胞肺癌患者の予後に与える影響を明らかにする
	研究方法	術前の CT での第 3 腰椎レベルの体周囲長、皮下脂肪、内臓脂肪、大腰筋の面積 (Synapse Vincent の自動計測機能を用いて測定した) および血液データ (Alb など) を集積し、無再発生存期間、全生存期間に与える影響を Kaplan-Meier 曲線および Cox 比例ハザードモデルによる多変量解析を行う。
	個人情報保護	(記載例) 対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号 (識別コード) で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西 暦 2 0 2 5 年 1 月 2 7 日 ~ 西 暦 2 0 2 9 年 1 2 月 2 4 日
	利用又は提供を開始する時期	<input checked="" type="checkbox"/> 総長が研究実施を許可した日 <input type="checkbox"/> 西暦 年月日頃 (研究の進捗によって前後いたします)
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 試料:	<input type="checkbox"/> 血漿、 <input type="checkbox"/> 血清、 <input type="checkbox"/> 全血、 <input type="checkbox"/> 末梢血から抽出した DNA、 <input type="checkbox"/> 病理検体(具体的に記載: _____)、 <input type="checkbox"/> 尿、 <input type="checkbox"/> 糞便、 <input type="checkbox"/> 唾液、 <input type="checkbox"/> 胸水、 <input type="checkbox"/> 腹水、 <input type="checkbox"/> 脳脊髄液、 <input type="checkbox"/> 毛髪、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
	<input checked="" type="checkbox"/> 情報:	<input checked="" type="checkbox"/> 診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、 <input checked="" type="checkbox"/> 年齢、 <input type="checkbox"/> 生年月日、 <input checked="" type="checkbox"/> 性別、 <input checked="" type="checkbox"/> 既往歴、 <input checked="" type="checkbox"/> 併存疾患、 <input checked="" type="checkbox"/> 外来日・入院日・退院日、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査値、 <input checked="" type="checkbox"/> 放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床所見・経過 (予後追跡データを含む)、 <input type="checkbox"/> ゲノムデータ、 <input type="checkbox"/> 看護記録、 <input type="checkbox"/> その他(具体的に記載: _____)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター	所属・氏名
	研究責任者	呼吸器外科 高田 一樹
	共同研究機関 および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口	施設名・所属・氏名・連絡先 045(520)2222(代) 利用停止のお申し出は 2025 年 5 月 10 日までをお願いいたします ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります	